

	<p>第264号 2011年 4月 1日 発行 富山市内幸町3-22管谷14階 新日本スポーツ連盟 富山県連盟 電話 &amp; FAX 076-441-0541 発行責任者 林 憲彦</p>
--	--

## 第2回常願寺川マラソン・ジョギング大会

震災にめげず、熱く走る

今年2回目になるこの大会は、29名の選手と12名のボランティアが参加しました。

受付では、東日本大震災の募金を訴え、2,875円の募金が寄せられました。募金はスポーツ連盟全国連盟に送られ、被災地の関係者に届けられました。

当日は天候にも恵まれ、9時30分青山雷鳥ランニングクラブ代表のピストルで5Kmと10Kmのコースが一斉スタート。

走った後は、豚汁のサービスがあり、選



男子5Km 1位の中川(左)・2位の黒田(右)

手・応援・ボランティアの皆さんが舌鼓を。青山さんは「出来れば秋にもやりたい」と意気込みを見せていました。

今回パソコンによるデータ収集を試験的に試みました。追ったとうりの結果が得られたので、次回から運用したいと思っています。

## 第2回常願寺川マラソン・ジョギング大会の成績は次の通り

### <男子5Km>

1位 中川 兼人 2位 黒田 基樹

### <男子10Km>

1位 大谷 保 2位 山口 貴久

### <女子5Km>

1位 中田 明美 2位 白山 知子

### <女子10Km>

1位 亀田 真弓 2位 山口 真理子



最後までがんばった釣選手



ころづくしの豚汁に舌鼓

## == 東日本大震災の被災者救援募金を訴えます ==

東日本大震災は発生から20日間を過ぎました。

この間、痛ましい犠牲となられた方々に謹んで哀悼の意を表し、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

スポーツ連盟富山県連盟は全国の皆さんと共に東北各地のなかまの安否の確認を急ぐと共に被災者の救援活動と激励の活動に積極的に関わっていきます。

さしあたり、スポーツ活動を通じ救援募金を取り組みます。

加盟各団体・連盟員の皆様のご協力をお願いします。

新日本スポーツ連盟 富山県連盟

## パークゴルフを楽しみませんか

4月23日(土) パークゴルフ交流会実施

開催場所 射水市堀岡「元気の森パークゴルフ場」

集合時刻 13時

スタート 13時30分

なお、組み合わせは当日行います。

プレー代金は 円(用具のレンタル料を含みます)



2011年 第37回

# スキー協全国競技大会

2011年3月5日(土)～6日(日)

長野県・飯山市戸狩温泉スキー場

主催：全国勤労者スキー協議会（WSAJ）

富山県選手団 都道府県・団体で11位に！！

公式記録が入りましたので、お知らせします。



第1日目（大回転）

<男子4部>

順位	氏名	1本目タイム	2本目タイム	合計タイム
9	岡本 敏光	0:55:05	0:55:94	01:50:99
13	倉ヶ谷 晴夫	0:55:85	0:58:53	01:54:38
24	池内 秀円	0:59:14	1:02:05	02:01:19

<男子2部>

順位	氏名	1本目タイム	2本目タイム	合計タイム
15	小島 英行	1:03:76	0:59:93	02:03:69

第2日目（回転）

<男子4部>

順位	氏名	1本目タイム	2本目タイム	合計タイム
7	岡本 敏光	0:51:39	0:50:23	01:41:62
14	池内 秀円	0:55:57	0:56:57	01:52:14
	倉ヶ谷 晴夫	0:49:92	DS	DS

<男子2部>

順位	氏名	1本目タイム	2本目タイム	合計タイム
4	小島 英行	0:53:48	0:53:84	01:47:32

## 新日本スポーツ連盟第29期第1回評議員会に参加して

三島野スポーツクラブ 荒井英治

新日本スポーツ連盟第29期第1回評議員会が2月26日、27日の2日間、第1日目は東京都の板橋区立東板橋体育館で、第2日目は帝京平成大学内集会室で開催されました。

富山県連盟の評議員として荒井が参加しました。

今回の評議員会では、2010年度の活動の到達点に立ち、30回総会に向けて29回総会で決定した方針の残された課題を着実に実行すること、さらに、2015年に迎える連盟創立50年を展望し、記念事業の検討とともに、スポーツ連盟の役割、活動形態、機構など将来に向けたスポーツ連盟のありようについても論議を開始する出発点となる評議員会となりました。

2010年度の活動報告と決算報告、2011年度活動方針と予算案の提案・説明が事務局からあり、質疑応答を経て、承認されました。

報告では連盟員が2010年1年間で1,000人増加して55,324人となり、ここ2年増傾向に転じていることも嬉しい話でした。

最後に、閉会のあいさつの中で和食全国連盟理事長が、「現在、アラブの国々で起こっている出来事は、何なのか、世界が大きな変動の時期にきているのか、そんな気がする。

民衆革命と呼ばれるこれらの動きの根底に何かがあるのか、アラブの民衆をそのような行動に駆り立てているのは何か、を自分なりに考えてみて、あの人たちは結局、『人間としての尊厳、そして自由』を求めているのだと思った。

振り返って、日本をみるとどうか。格差がますます広がるなかで、日々、生活に追われる人。スポーツをする余裕さえなくて、孤立する人。そんな社会状況のなかで、しかし、スポー

ツをやりたいという欲求は人々のなかに必ずあるわけで、スポーツ連盟として、そのような欲求にどう対応していくか、方法は地域ごと、年齢層によってもいろ

いろあるだろうけれど、それぞれにあったやりかたで、個別に対応していけば必ずスポーツ連盟の拡大に繋がっていくのではないかと。

スポーツを人間の作り出した文化のひとつとしてとらえ、それを権利として認知させようとして活動して来たこれまでスポーツ連盟が歩んできた道は、人間の尊厳と自由を求める世界の動きと同じ方向を向いているように感じている。」と話したことに共感しました。

スポーツを文化として、権利として認識して活動していくことは、人間らしい生活を追及する運動の一端を担っているのだと前向きな気持ちにさせてくれました。

私個人としては、第1日目の分散会で、サイクリングで各地の歴史的遺物や風土を観察しながら旅行する楽しさについて話したら、同席者から強い関心を示されて、是非一緒にやりましょうとの申し出を受けたことが一番うれしかったことです。

同じ夢、興味を持っている人が結構いることがわかって、励まされました。

全国あちこちで自転車の旅を楽しむ者同士が交流ができれば楽しいだろうと思います。

以上

